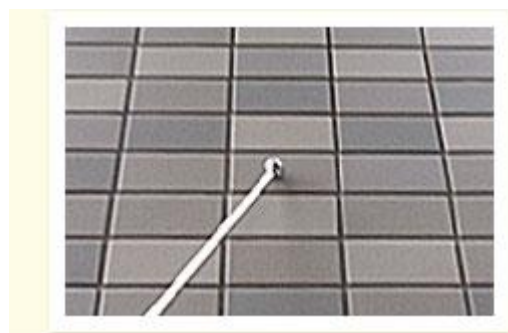
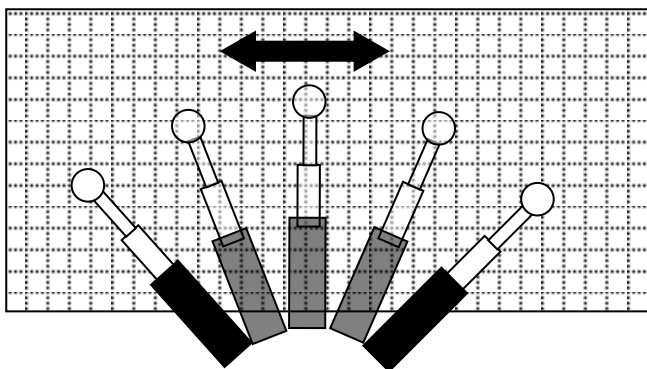


打音検査

打音検査は、テストハンマーを用いてタイルの表面を打撃、又は滑らし、その打撃音の変化から浮き及び剥離空洞の有無を確認する。通常、タイルの場合では健全箇所は清音（高音）、不良箇所は濁音（低音）の場合が多いが、剥離界面や材料構成等により異なる場合がある。

解説図 2. 7 打音検査



※先端の玉状部分を施工面上で転がすようにする。